

シューマン 全ピアノ作品の研究 (その7)

シューマン・ブラームス & ベートーヴェン生誕 250 年記念

Beethoven, Schumann and Brahms

- プレトーク / ベートーヴェン、シューマン、ブラームス 西原 稔 (10)
- ベートーヴェン / ピアノ協奏曲 第3番 ハ短調 Op. 37 2P版 (40)
- インタビュー&アンコール 3:00

P. 尼子裕貴 (桐朋学園大学3年。2018年第87回日本音楽コンクール第3位、岩谷賞(聴衆賞))
 P. 重森光太郎 (桐朋学園大学3年。2019年第9回安川加寿子記念コンクール第1位、安川加寿子賞)

休憩

3:20

- プレトーク / シューマン とブラームス 西原 稔 (10)
- ブラームス / シューマンの主題による変奏曲 変ホ長調 Op. 23 2P演奏 (15)
- シューマン / ピアノ四重奏曲 変ホ長調 Op. 47 ブラームス編曲 2P演奏 (30)
- インタビュー&アンコール 4:25

P. 橋本知佳 (JBS会員 桐朋学園大学研究科修了 パリ・エコールノルマル音楽院修了)
 P. 後藤友香理 (JBS会員 東京芸術大学大学院博士課程後期修了 静岡大学講師)

プレトークと企画監修 西原稔 (JBS顧問 桐朋学園大学名誉教授)



P. 尼子裕貴



P. 重森光太郎



P. 橋本知佳



P. 後藤友香理



解説 西原稔

2020年12月6日(日) 2pm

チケット 会員¥4000 学生¥3000 ※今回一般販売は致しません。

会場 ピアノサロン 入場 35名(50%) / 定員 70席

京王井の頭線、駒場東大前駅・西口改札下車徒歩5分

■ご協力願い **新型コロナ対策にご理解ご協力をお願い致します。**

■後援 ハンブルク国際ブラームス協会、米国ブラームス協会

■お問合せ 日本ブラームス協会・事務局
 留守電 Tel/Fax 050-3648-0002
 Eメール [jbs1973\(a\)jcom.home.ne.jp](mailto:jbs1973(a)jcom.home.ne.jp)

■JBS-HP <http://japan-brahms-society.org>



●ピアノ 尼子 裕貴 (あまこ ゆうき)

桐朋女子高等学校音楽科(男子共学)ピアノ科を首席で卒業。現在、桐朋学園大学音楽学部3年に特待生として在学中。これまでにピアノを三輪久恵に、副科作曲を三瀬和朗に師事。現在、中井恒仁に師事。第87回日本音楽コンクール第3位・岩谷賞(聴衆賞)をはじめ、第69回全日本学生音楽コンクール高校の部東京大会・全国大会第1位、併せて野村賞、井口愛子賞、音楽奨励賞、日本放送協会賞受賞、第2回Jirisan国際音楽フェスティバルコンクール第1位(韓国)、「ジャパンピアノオープン」コンペティション2019第1位、第23回日本クラシック音楽コンクール中学校男子の部第1位・グランプリ、第7回横浜国際音楽コンクール中学生の部第1位等、多数のコンクールで1位、入受賞を果たしている。各地でコンサート、リサイタルに出演するかたわら、近年では伴奏、デュオやトリオといった室内楽などでも幅広く活動。また、2018年11月に開催された第42回全国育樹祭では、皇太子殿下・皇太子妃殿下(現天皇皇后両陛下)御臨席のもと演奏。2019年度、2020年度公益財団法人青山音楽財団奨学生。

●ピアノ 重森 光太郎 (しげもり こうたろう)

2000年生まれ。2017年第1回Shigeru Kawai国際ピアノコンクールファイナリスト、奨励賞。2018年第19回ショパン国際ピアノコンクール in Asiaプロフェッショナル部門銀賞。第9回桐朋ピアノコンペティション第1位。2019年第9回安川加寿子記念コンクール第1位、及び安川加寿子音楽賞、山中賞。2021年第18回ショパン国際ピアノコンクールワルシャワ予備予選出場。その他、全日本学生音楽コンクール全国大会入賞など多数。高校卒業演奏会、銀座音大フェスティバル、宮崎国際音楽祭(新星たちのコンサート)などに出演。これまでにピアノを高務智子、辻井雅子の各氏に師事。桐朋女子高等学校音楽科(男女共学)を経て桐朋学園大学音楽学部の特待生として入学。現在3年に在学中。ピアノを三上桂子に師事。2020年度明治安田クオリティオブライフ音楽奨学生。

●ピアノ 後藤 友香理 (ごとう ゆかり) JBS会員

桐朋女子高校音楽科、桐朋学園大学、東京藝術大学大学院修士課程を経て、同大学院博士後期課程修了。博士号(音楽・東京藝術大学)取得。ロゼ・ピアノコンクール学生の部、優勝。第7回日本アンサンブルコンクールにて優秀演奏者賞、全音楽譜賞、Ikeda・Zygmanski duo賞及びEsperance賞受賞。第6回ピアノ声楽伴奏コンクール審査員奨励賞。第15回シューマン国際コンクールセミファイナリスト。東京藝術大学非常勤講師を経て、現在静岡大学教育学部講師。静岡県学生音楽コンクール審査員、静岡音楽館A0I市民会議委員を務める。これまでに紅林こずえ、植田克己、ゴールドベルク山根美代子、御木本澄子、M.ヴォスクレセンスキー、G.タッキーノの各氏に師事。

●ピアノ 橋本 知佳 (はしもと ちか) JBS会員

フランクフルト生まれ。フランクフルトと横浜にて就学する。桐朋学園大学音楽学部卒業、同大学研究科修了。大学卒業時にピアノ専攻成績優秀者による卒業演奏会に出演。2016年渡仏。パリ・エコールノルマル音楽院にてピアノ科最高教育課程ディプロム並びに最高演奏課程ディプロムを取得し修了、室内楽を審査員満場一致の成績で最高演奏課程ディプロムを取得し修了。在学中よりパリ郊外の音楽院にて室内楽クラスのアンサンブルピアニストを務める。サルコルトー、サン・クロワ大聖堂等にてリサイタル出演、Centre Tchèque de Paris、Salle André MARCHAL、Espace Ararat等にて室内楽コンサートに出演、パリ郊外音楽院オーケストラとベートーヴェンのピアノ協奏曲第1番を共演。Concours National de Mayenne第3位、International music competition Grand Prize Virtuoso in Rome第2位など数々のコンクールで上位入賞を果たす。これまでにピアノを竹内啓子、紅林こずえ、野島稔、ブルーノ・リグット、室内楽を藤井一興、フローランス・ベロン、ブノワ・マラン、シャンタール・ド・ビュッシー、ポール・モンタークの各氏に師事。2019年夏に完全帰国。現在演奏活動の傍ら後進の育成にも力を注いでいる。ウェブサイト <https://chikahashimoto.com>

●解説 西原 稔 (にしはら みのる) JBS顧問

東京芸術大学同大学院音楽研究科博士課程満期退学。現在桐朋学園大学名誉教授。同大学特別招聘教授。18、19世紀を主対象に音楽社会史や音楽思想史を専攻。著書に「音楽史ほんとうの話」「作曲家◎人と作品 ブラームス」「新編 音楽家の社会史」「シューマン 全ピアノ作品の研究」上下巻(第26回ミュージック・ペンクラブ賞受賞)(以上 音楽之友社)のほか「新版 クラシックでわかる世界史」「ピアノ大陸ヨーロッパ」「ピアノの誕生」「クラシック 名曲を生んだ恋物語」「楽聖ベートーヴェンの誕生」「世界史でたどる名作オペラ」「ピアノの誕生・増補版」、また共著・共訳書に「ルル」「金色のソナタ」「西洋の音楽と社会⑦ロマン主義と革命の時代」「オックスフォードオペラ大事典」などがある。日本ブラームス協会(JBS)では2002年10月1日より顧問として企画運営のアドバイスをするとともに「レクチャー&コンサート」を担当して、その成果を年会誌『赤いはりねずみ』に発表している。